

Racing Topics

★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

●新人の舟山瑠泉騎手と田山旺佑騎手がJRA初勝利をあげる

3月8日(土)の2回中山3日・第7レースではレーヴブリリアントが1着となり、同馬に騎乗した舟山瑠泉騎手(美浦・田中博康厩舎)は、JRA初勝利(9戦目)をあげました。さらに翌9日(日)の1回阪神4日・第1レースではツキノアカリが1着となり、同馬に騎乗した田山旺佑騎手(栗東・新谷功一厩舎)もJRA初勝利(7戦目)をあげました。今年デビューした新人騎手としては1人目、2人目のJRA初勝利となります。

●G IウィナーとJ・G Iウィナー計3頭の競走馬登録抹消

2021年東京優駿(日本ダービー・G I)などの勝ち馬シャフリヤール(牡6歳/栗東・藤原英昭厩舎/JRA通算12戦3勝・海外6戦1勝)、2024年エリザベス女王杯(G I)などの勝ち馬スタニングローズ(牝5歳/栗東・高野友和厩舎/JRA通算18戦6勝)、2022年・2024年中山大障害(J・G I)などの勝ち馬ニシノデイズ(牡8歳/美浦・高木登厩舎/JRA通算32戦6勝)は、2024年12月26日(木)付で競走馬登録を抹消されました(年齢は抹消時)。シャフリヤールは北海道安平町の社台スタリオンステーション、ニシノデイズは北海道日高町の西山牧場で種牡馬となり、スタニングローズは北海道安平町のノーザンファームで繁殖馬となる予定です。

●タイキフォーチュン、ジャンダルムが死亡

1996年NHKマイルC(G I)などの勝ち馬で、種牡馬引退後は北海道新ひだか町の本桐村田牧場で余生を送っていたタイキフォーチュン(牡32歳/JRA通算15戦4勝)が、2月21日(金)に死亡しました。また2022年スプリングターズS(G I)などの勝ち馬で、現役引退後は北海道新ひだか町のアロースタッドで種牡馬として供用されていたジャンダルム(牡10歳/JRA通算29戦7勝・海外1戦0勝)が、2月24日(休・月)に死亡しました。

★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

●ダイオライト記念(船橋)でセラフィックコールが連覇達成

ダイオライト記念(JpnⅡ、3月12日、船橋、2400m)は、差のある5～6番手から追いつけた2番人気のセラフィックコール(ミルコ・デムーロ騎手、牡5歳、父ヘニーヒューズ)が、先に抜け出した3番人気のグランブリッジをゴール前で差し切り、昨年に続いてこのレースを連覇。逃げたメイショウフンジンが3着に粘り、1番人気に推されたアウトレンジは6着に終わっています。

●愛知の木之前葵騎手がレディスジョッキーズシリーズに優勝

3月8日の佐賀、3月12日の園田で各2戦、計4戦のポイントの合計で争われたレディスジョッキーズシリーズ2025は、1、3、4、1着という成績で木之前葵騎手(愛知)が総合優勝を果たしました。

●浦和の内田利雄騎手が3月31日付で引退

栃木県競馬でデビュー、2005年の宇都宮競馬廃止後は全国各地及びマカオ、韓国で期間限定騎乗を繰り返し、現在は浦和所属の内田利雄騎手(63歳)は、3月31日付で引退することになりました。地方競馬通算3611勝(3月12日現在)のほか、JRAで2002年のラジオたんぱ賞(GⅢ)を含む3勝、海外で158勝(マカオ20勝、韓国138勝)を挙げています。

★海外競馬ニュース 文・秋山響★

●G 1オールスターマイル〜トムキトゥンが差し切る

今シーズンにG 1格付けを得たオールスターマイル(2歳上、芝1600m)が、現地3月8日にオーストラリア・ヴィクトリア州のフレミントン競馬場で行われました。勝ったのはB.メルハム騎手を背に後方でレースを進めたトムキトゥン(騾4歳、父ハリエンジェル、J.カミングス厩舎)。ゴール前で一昨年の勝ち馬ミスターブライトサイドをかわして0.06馬身差で優勝しました。勝ったトムキトゥンは2023年10月のスプリングチャンピオンS(芝2000m)でG 1初制覇を果たしましたが、その後5連敗でシーズンを終えると今シーズンを前にして去勢。今年2月の前走G 1豪フューチュリティSは追い上げ及ばず、ミスターブライトサイドから0.1馬身差の2着でした。

●G 2アゼリS〜米年度代表馬ソーピードアンナが今季初戦を制す

3月8日にアメリカ・アーカンソー州のオークローンパーク競馬場で行われたG 2アゼリS(4歳上牝、ダート1700m)は、B.ヘルナンデスJr.騎手を背にしたソーピードアンナ(牝4歳、父ファストアナ、K.マクピーク厩舎)が逃げて4頭のライバルを寄せ付けず、G 3バヤコアS 2着から臨んだフリーライクアガールに3馬身半差をつけて優勝。単勝1.1倍の圧倒的な1番人気に応えました。ソーピードアンナは昨年ブリーダーズCディスタフやケンタッキーオークス(ともにダート1800m)を含む5つのG 1を制して米年度代表馬に選出。ここが今季初戦でした。